



SCALES

Securing the Conservation of biodiversity across Administrative Levels and spatial, temporal, and Ecological Scales



プロジェクトコーディネータ
Klaus Henle

ヘルムホルツ環境研究センター
(Helmholtz Centre for
Environmental Research, Germany)

<http://www.ufz.de>

coordination@scales-project.net



このプロジェクトはEUのFP7によって設立されました

プロジェクト期間
2009年5月 - 2014年7月

プロジェクトパートナー

-  Helmholtz Centre for Environmental Research – UFZ (Germany)
-  University of the Aegean (Greece)
-  University of Reading (United Kingdom)
-  Univerzita Karlova v Praze (Czech Republic)
-  Aristotelio Panepistimo Thessalonikis (Greece)
-  University of Leeds (United Kingdom)
-  Centre national de la recherche scientifique (France)
-  Uniwersytet Jagiellonski (Poland)
-  Lunds Universitet (Sweden)
-  Natural Environment Research Council (United Kingdom)
-  Suomen Ymparistokeskus (Finland)
-  Median S.C.P. (Spain)
-  PENSOFT Publishers Ltd (Bulgaria)
-  Universität Bayreuth (Germany)
-  Helsingin Yliopisto (Finland)
-  Tartu Ülikool (Estonia)
-  Muséum National d'Histoire Naturelle (France)
-  Universität Bern (Switzerland)
-  Fundação da Faculdade de Ciências e Tecnologia da Universidade Nova de Lisboa (Portugal)
-  The University of Queensland (Australia)
-  Centre za Kartografijo Favne in Flore Zavod (Slovenia)
-  Centre Tecnològic Forestal de Catalunya (Spain)
-  Institute for European Environmental Policy (Belgium)
-  Sveriges Lantbruksuniversitet (Sweden)
-  Vilniaus Universiteto Ekologijos Institutas (Lithuania)
-  Stiftelsen Norsk Institutt for Naturforskning (Norway)
-  Debreceni Egyetem (Hungary)
-  University of Kent (United Kingdom)
-  Open University of Cyprus (Cyprus)
-  National Taiwan University (Taiwan)

生物多様性に対する人類の活動による圧力や環境圧は、スケールが異なるとその作用も異なります。従って、これらの脅威に対する効果的な保全は必ず効果に現れるはずで

スケールズ (SCALES) の全体の目的は、最適なアセスメントツールと政策手段を、生態的スケールと管理レベルを超えて全体に提供し、幅広く普及させることです。



<http://scales-project.net>



プロジェクトの主な作業

- ヨーロッパの生物多様性に対してスケールを越えて影響が及ぶ社会経済力と、結果として起こる環境圧の査定やモデル化。
- 生物多様性を構成する要素に対する、これら環境圧のスケール依存の分析手法の総合的な改善。
- アップスケールリングやダウンスケールリングなどの新しい手法の開発と評価。
- スケールに関連する保全問題に対処する政策手段の有効性と効率の査定と、多レベルでの生物多様性管理の改善。
- 様々な制約がある中でのスケールを越えた効果的なヨーロッパの生物多様性保全の方法と政策手段の実用化に対する適合性についてのテストおよび評価。
- 政策や管理を推奨する事項のわかりやすい説明と、それらのWebベースのサポートツールへの統合。



方法

スケールズ (SCALES) は、様々な方法やモデルを使用し、多様なコンポーネントのプロジェクトに適応します。プロジェクトは新たな方法を開発、評価し、適切でマッチしたスケールにおいて、環境および生態、社会経済の情報提供を容易にします。

スケールズは、自然と人為由来のプロセスとそれらのスケール依存の生物多様性へのインパクト、遺伝子から生態系までの機能のスケール特性を評価、モデル化します。それは、UK、フィンランド、ポーランド、フランス、とギリシャを中心として、EU規模や地域におけるケーススタディで最も有効性の高い方法と政策手段をテストします。